

浜 松 市
博 物 館
だ よ り

特別展 「浜松城 -築城から現代へ-」
小 展 示 「道具たちの 100 年」
催し物案内 「家紋瓦の拓本体験」 「冬休み体験館」

Hamamatsu City History Museum

家康公浜松城築城450年記念事業

浜松市博物館特別展

浜松城

—築城から現代へ—



[特別展] 浜松城 —築城から現代へ—

- 会 期 ■ 令和2年10月17日(土) ~ 11月29日(日)
- 休館日 ■ 月曜日(10月19日・26日・11月2日・9日・16日)と祝日の翌日(11月4日・24日)
- 観覧料 ■ 一般500円(400円)、高校生200円(160円)、70歳以上の方250円
中学生以下、各種障がい者手帳をお持ちの方及び介添えの方1名まで無料
※()内は20名以上の団体料金
- 主 催 ■ 浜松市博物館
- 後 援 ■ 静岡県文化財保存協会、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社



芸術文化振興基金助成事業

浜松城は、今から450年前の元亀元年（1570）に徳川家康が引間城を改修し、名を改めた城です。家康が在城すること17年間、この間に戦国武将として領地を拡大していきました。天正18年（1590）に城主となった豊臣秀吉の重臣堀尾吉晴は、家康が土を盛って土塁を築いた城を、高石垣を備え、天守の建つ城に大改修をしました。江戸時代には、譜代大名たちが城主を務め、城下町を整備しました。浜松城主から江戸幕府の要職に就くものが多いことから、浜松城を「出世城」と呼ぶこともあります。

明治6年（1873）に浜松城は廃城となり、建物は取り壊されました。城跡は民有地となり、天守曲輪と本丸の一部は公園となりました。昭和33年（1958）には天守台にコンクリート製の天守が建てられ、浜松城のシンボルとなりました。また、近年浜松城や城下町の発掘調査が行われ、埋もれていた浜松城の歴史が明らかになってきています。

本展では、絵図やさまざまな記録、そして浜松城から発見された出土品を通して、浜松城450年の歴史を紹介いたします。



▲「極秘諸国城図」（松江歴史館蔵）

近年、島根県松江市で見つかった絵図です。現存する浜松城下を描いた絵図の中では最も古い絵図です。現在の町名と違う町名などが見られます。



この貯金箱は、昭和31年（1956）に浜松城再建期成同盟会が市民に募金を呼びかけるために作られました。

◀ 浜松城再建募金箱
（個人蔵）



浜松城では、藩主の大家が替わると建物の軒瓦などの家紋瓦が取り替えられます。家紋を見ると大家が判ります。

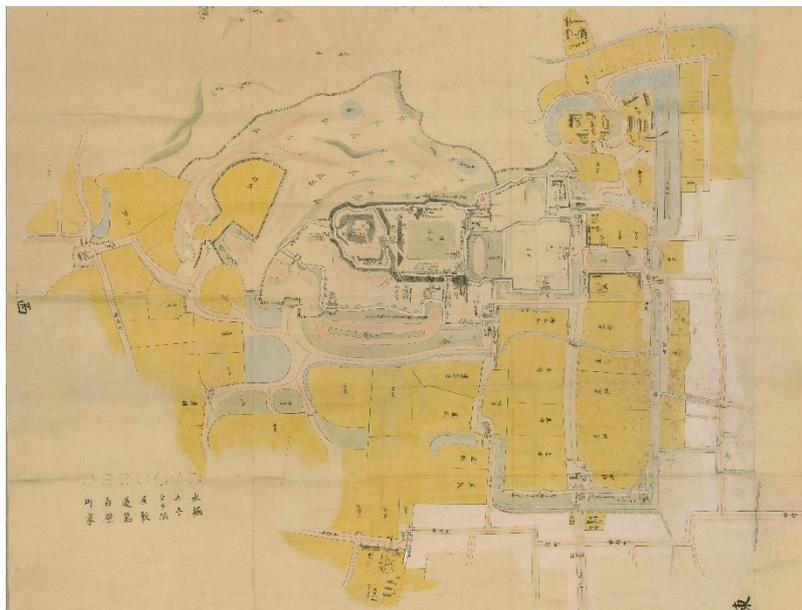
◀ 歴代藩主の家紋瓦
（当館蔵）



▲ 青山家御家中配列図部分（当館蔵）

浜松藩主青山氏によって元禄年間（17世紀後半）に作成された城下町絵図です。御家中（家臣の屋敷）、寺社、町屋、道路、堀、土手などが着色されて描かれています。浜松城については、石垣、堀などの構築物や櫓、門などの建物が描かれていますが、御殿などの建物については描かれていません。

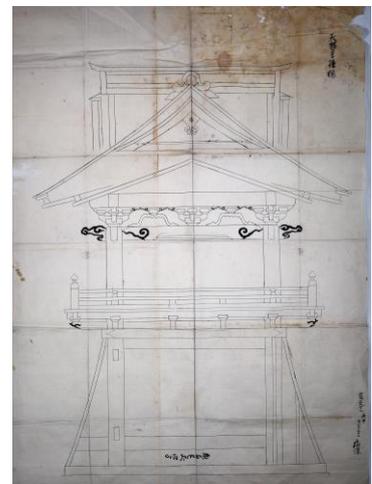
御家中配列図という主題の通り、武家屋敷については人名や屋敷の規模が記載され、536軒の武家屋敷が確認できます。寺社については、五社神社や諏訪神社をはじめ鳴江寺などが細かく描かれています。



▲ 安政元年浜松城絵図部分（静岡県立浜松北高等学校蔵）

嘉永7年（安政元年・1854）11月4日に発生した安政東海大地震によって被災した浜松城の被害状況を描いた絵図です。城内の石垣の崩落や櫓・門・堀の破損などの被害状況を克明に描いています。当時は、城の修理は幕府への届け出が必要のため、このような記録を作成したと思われます。

また、城外の武家屋敷や番所・藩校などの施設の被害状況も記録されており、安政東海大地震の被災の大きさがわかります。



▲ 天林寺鐘楼（個人蔵）

浜松棟梁桑原家に伝わる寛政12年（1815）に作成された鐘楼の建物図です。入母屋屋根で、勾欄下に袴腰をつける形式の鐘楼です。天林寺は浜松城の北側にある寺院です。

桑原家は、江戸時代には浜松城の修繕や五社神社、龍禅寺、普濟寺などの建築に関わった大工職の家です。



明治5年（1872）に作成された600分の1の測量図です。総坪・外郭・内郭・本丸跡・花畑の面積が表示されています。また、残存する建物には一番から二十五番までの附番がされています。浜松城は翌6年（1873）に廃城となりました。

会期中のイベント

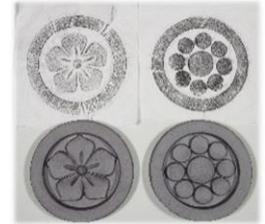
◆学芸員によるギャラリートーク

- ① 10月24日（土） ② 11月7日（土）
③ 11月21日（土） ※毎回14:00～14:30

◆家紋瓦の拓本体験

- 11月3日（火・文化の日）
① 10:00～12:00
② 13:30～15:30

浜松城主の家紋の瓦で拓本を取ってみよう！



▲ 陸軍省城絵図 浜松城郭
(しろはく古地図と城の博物館富原文庫蔵)

催し物案内 令和2年10・11・12月

月	休館日	展示	講座・体験・その他
10	1（木）～ 16（金） 19（月） 26（月）	特別展 「浜松城 -築城から現代へ-」	24（土）特別展ギャラリートーク
11	2（月） 4（水） 9（月） 16（月） 24（火） 30（月）	10/17（土） ～ 11/29（日）	3（火）家紋瓦の拓本体験 7（土）特別展ギャラリートーク 21（土）特別展ギャラリートーク
12	1（火）～ 7（月） 14（月） 21（月） 29（火）～ 31（木）	小展示 「道具たちの100年」 12/8（火） ～ 3/7（日）	12（土）ほんわかイラスト年賀状講座 22（火）～ 28（月）冬休み体験館 25（金）味噌作り講座

冬休み 体験館

12月22日（火）～令和3年1月5日（火）
※12月29日（火）～1月3日（日）は休館

クイズラリー

木のおもちゃ絵付け体験

缶バッジづくり

こま回し大会



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催が取り止めまたは変更になる場合があります
最新の情報は、ホームページ（右のQRコード）またはSNSでご確認ください

Vol.39 No.2 通巻144号 2020年10月7日発行
静岡県浜松市中区蛸塚四丁目22-1 電話 053-456-2208
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/>

